

# 逍遙館長のところ

## 「昨日の友は今日の敵、のところ」

4月23日 逍遙 

今日4月23日は、彦根藩主・井伊直弼が江戸幕府の大老に就任した日です。彼は、次期将軍候補として紀州藩主の徳川慶福（のちの第14代将軍家茂）を推した（いわゆる南紀派）ため、一橋家の徳川慶喜（のちの第15代将軍）を推していた、いわゆる一橋派である徳川齊昭（尊皇攘夷派）や島津齊彬（開国派）等と激しく対立します。結局は、その後の安政の大獄さらには3ヶ月後の同年7月に齊彬が急逝するなどして、一橋派は敗北しました。

ところで、その4年後の全く同じ今日4月23日、薩摩藩の尊皇攘夷派志士が、同じ薩摩藩士によって京都で一掃されるという同士打ち事件（寺田屋事件）が起こっています。齊彬亡き後、公武合体の実現という齊彬の遺志を継いだ国父・島津久光の指示による上意討ちでした。その後、久光による幕政改革によって、慶喜が将軍後見職となるなど、一橋派が復権します。

今日4月23日は、その後の歴史展開に真逆の影響を及ぼすこととなった出来事が、数年の時を経て全く同じ日に起こった、そんな日だったのです。

◎ 次回の予定「なんでも勝てばいいというものでもない、ところ」

